



発行
シャープ社友会本部
大阪市阿倍野区長池町22-22
シャープ(株)
クリエイティブSG気付
TEL 06(6621)1221
ホームページ
「シャープ社友会」で検索



写真:後藤忠臣さん

ぶらり出かけよう!

日本を代表する桜の名所へ



歴史と自然に恵まれた「世界遺産・吉野山」は、一年を通じて多くの魅力に溢れています。やはり圧巻は、日本を代表する名所として知られる桜の季節。吉野山の桜は、下、中、上、奥と、大きく4エリアに分けられ、下千本から順に開花し、3万本の桜が、吉野山を美しく彩ってゆきます。

- アクセス
大阪より近鉄特急にて約1時間15分(大阪阿部野橋から直通)
京都より近鉄特急にて約1時間40分(橿原神宮前乗り換え)
- 開花時期
4月上旬から3週間。詳しくは開花情報を確認してください。

Page Guide

私の今日この頃

8 ページ



定年後の生活を
スイングしています。

浅井 泰雄 さん

これぞ理想の熟年生活。趣味の絵画は30年以上続け、今や二科展の常連。プロの画家として創作活動を続けている。定年後から始めたと言う「サクス」も、音楽仲間と合奏を楽しむ腕前。また、健康のために始めたと言う「卓球」で体力作りにも余念がない。定年後も新しい仲間を増やし続けている。

- 2014 新年懇談会 今年の抱負 2 ページ
- 会社からのお知らせ 3 ページ
- 同好会と楽しい仲間たち 歩こう会・カラオケ同好会 4 ページ
- 同好会作品紹介 絵画同好会・手芸クラブ作品 5 ページ
- ハガキミニアンケート 「生活費の節約法」 6 ページ
- 「投稿/徒然なるままに」 新入社員の紹介など 7 ページ



ひとり言

「感動」してますか

先日、友達から「感動ハナシ」という小冊子をいただいた。この本を読みながら、ここ数年「感動」するようなことがなかったことに気付かされた。昔は、暮らしの中にいっぱい「感動」があつた。「テレビを父が初めて買ってきてくれた時」、「自転車を買って貰った時」、「入学祝いにステレオをプレゼントされた時」の感動は、今も強烈な思い出として残っている。初めて食べたかき氷「ミルク金時」の味は、今も忘れられない。それが最近、何を食べても、何を手にしても昔のように「感動」することがない。モノが溢れ、食べたいものは何でも食べられる、心から欲しいと思うものがない。こんな暮らしがいつのまにか「感動」を忘れさせているのかも知れない。

人は感動すると「心が躍り」、「歓喜し」、「興奮し」、「心を奪われ」、「胸を打つ」そうだ。さらに、「目からウロコが落ちたり」、「心が震えて」、「胸がいっぱいになり」、「心が温まり」、「心にしみる」と言う。さらに、「身震いしたり」、「鳥肌が立つ」こともある。最近、こんな「感動」されていますか。感動には、自分で体験するものとは別に、多くの人と一語に味わう「共感動」というものがある。出来ればもう一度「家族と」「町の人達と」、「社友会の仲間と」、この「共感動」なるものを味わってみたいと願ってる。

……合掌

HKひでと



2014年「新年懇談会」

司会の松田幹事

平成26年1月20日 11時～13時30分 本社 第1集会室 第2集会室
 来賓（町田特別顧問、奥田会長、高橋社長、大西副社長、深堀執行役員）
 社友会（御手洗会長、森/真副会長、会員約420名）



御手洗社友会会長
 社友会、今年の取り組みについて



奥田シャープ会長
 シャープの状況は……



高橋シャープ社長
 シャープ、今年の方針……



町田特別顧問の乾杯で懇親昼食会開始



懇親昼食会……歓談・記念撮影



森社友会副会長の中締め



ショールームも開放

会社からのお知らせ

高さ日本^{※1}の超高層複合ビル「あべのハルカス」 オフィスゾーンにLED照明を大量納入



「あべのハルカス」 オフィスフロア
(天井用グリッドスクエア照明)

シャープは、高さ日本一を誇る超高層複合ビル「あべのハルカス」(大阪市阿倍野区())のオフィスゾーンに、約1万台のLED照明を納入しました。さらに、調光・調色の設定や照明ごとの電源ON/OFFなどを集中管理する最新の照明制御システムを当社より納入します。LED照明導入による省エネ効果に加え、ビル全体の省エネにも貢献します。

※1 2013年10月23日現在。(近畿日本鉄道株式会社調べ)

(2013年10月23日)

「大阪マリオット都ホテル」に液晶テレビ“AQUOS”と デジタルサイネージシステムを納入



大阪マリオット都ホテル 55階インペリアルスイートルーム
「60V型 4K対応液晶テレビ」

シャープは、大阪の新しいランドマーク「あべのハルカス」^{※1}内の「大阪マリオット都ホテル」(大阪市阿倍野区)へ、液晶テレビ“AQUOS”とデジタルサイネージシステムを納入しました。「大阪マリオット都ホテル」は国際的都市型ホテルとして、“世界水準のホスピタリティと日本のおもてなし”をコンセプトに本年3月7日に開業します。

(2014年2月)

2013年度 中国企業CSR賞[※]「優秀実践賞」を受賞



中国の統轄会社SCICは、中国の主要新聞社である第一財形日報が主催する中国企業CSR賞において「優秀実践賞」を受賞。

12月13日、記念品のトロフィーが授与されました。栄えある6年連続の受賞となります。

この賞は、中国で事業を展開する企業を対象に、CSR活動の取り組みが顕著であった企業を表彰するもので、環境保全活動や社会貢献活動を、グローバルに推進する当社の姿勢が高く評価されたことが受賞に繋がったと思われます。

※ Corporate Social Responsibilityの略。企業の社会的責任

(2014年2月28日)

「PV EXPO 2014」が開幕



2月26日(水)、当社が出展している日本最大の太陽光発電の国際商談会「PV EXPO 2014」が東京ビッグサイト(東京都江東区)で開幕しました。

当社は「『ずっと、つきあっていく。』そう考えるほど、ソーラーはシャープ。」をコンセプトに、次世代のスマートライフを実現する新製品・新技術を多数展示し、多くの来場者を集めています。

当社ブースのおもな展示内容は下記の通りです。

1. 住宅用太陽光発電システム
2. 産業用太陽光発電システム
3. 建材一体型太陽光発電システム
4. 次世代太陽電池技術
5. 長期信頼性

(2014年2月17日)

私と同好会のたのしい仲間たち

個人の同好会との繋がりが、楽しさ・面白さを紹介します。



歩こう会

井門 洋三さん
(会員番号 3029)

歩こう会は元気の玉手箱！

社友会入会手続きはしたものの、会社と離れて世間を見ようとしばらくは近寄りませんでした。 “いちちゃん一緒に歩こうよ”と誘われて試しに参加しました。

その頃丁度ブログが流行りだして、ブログ“いちちゃんあれこれ”を開設、歩こう会が格好のブログネタに、それ以来およそ10年欠かさず毎日記事をアップしています。

歩こう会仲間との縁で「歴史探訪の会」、「中国文化研究会」にも入会、更に数人の方と山歩き・食べ歩き・国内旅行・海外旅行・アルバイト等々遊び生活の範囲も広がりました。

そのおかげで家内とも円満。



歩いてきたのは良しとして、呑んでへろへろになって帰って来た姿を見て、家内が“あんた、歩こう会じゃなくて「アルコール会じゃないの??」って嫌味を言いながらも、歩いて呑んで来てまた出て行く、その元気元気が何よりとほくそ笑んでいる様に思います。

70歳になる今年の目標は公式マラソンで歩いてでもゴールすること。ちょっと先の目標は森会長の発案の2020年元気で皆で東京オリンピックを観戦することです。

「歩こう会」は私の元気の玉手箱、いろんな生きがいのヒントがいっぱい詰まっています。



カラオケ同好会

才尾 喜代治さん
(会員番号 3549)

カラオケは健全な精神と身体の源！

私は現役時代、仕事帰りとか休日に気分転換とリフレッシュにカラオケを楽しんでいました。定年退職後、暫くして何か同好会入会の様子伺いの為、本部事務局に電話したところ、以前に仕事でご一緒の方が電話対応に出られ、一度見学に来てくださいとのお誘いを頂き、カラオケ同好会の例会に参加しました。初対面なのに集合されている会員の方々に温かく迎えて頂き、その時から楽しい歌仲間との雰囲気感激し、即入会する事になりました。

あれからもう丸5年が経ちましたが、いまだに《あの時入会して本当に良かったなあ》と時々深い感慨を覚えます。

月例会は毎月第2と第4土曜日、午後1時から4時過ぎまで、社友会室で大画面のモニターと音響設備で、一人3曲程度各々好みの歌(新曲あり懐メロあり)を歌って人生を



楽しんでいます。

又、近年は夏(納涼祭)と年末(忘年会)の年2回心斎橋の一流カラオケ店でカラオケ発表会を開催し約30名の参加を得て大盛況であります。

腹からの発声は、ホルモン分泌が活性化し若返りに効果があるそうですが、カラオケ同好会の皆は常に健康で元気です。歌い出せば皆気心の知れた良い仲間です。あなたも一緒に楽しみませんか。

皆様のひやかし来場大歓迎です。皆でお待ちしております。

私の作品

同好会活動ではいろいろな作品が創出されますが、その一部を紹介します。

絵画同好会



パステル画 8号
N0.3875
佐藤 幸信

●KMKモデル嬢



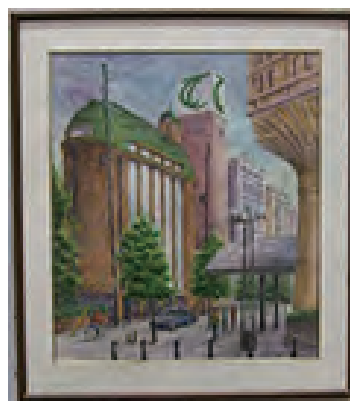
水彩画 10号
N0.3912
秋田 茂

●道頓堀



油絵画 20号
N0.1348
石野 茂

● ユングフラウ



水彩画 10号
N0.548
稲川 恵勇

●肥後橋界限のある日

手芸クラブ



● 大型バッグ パッチワーク



● 巾着 いくとくIIでボランティア指導した作品



● 巾着 秋の懇親旅行に参加者9名が持って行った作品



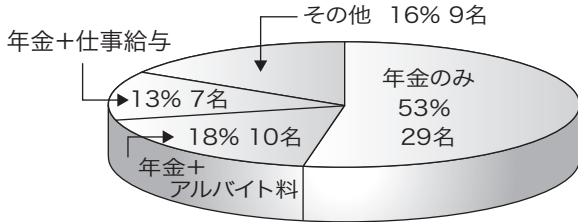
● 中型バッグ パッチワーク

はがきミニアンケート「日頃の健康管理について」

安倍政権の経済効果で景気回復の兆しが見えつつあるものの、年金生活者にとっては、消費税増税や、既に引き上げられた健康保険料や、今後予想される公共料金の値上げ、更には諸物価の高騰など、直接生活を圧迫する要因が多々あり、日常生活の防衛策が求められています。
このアンケート結果が皆様の参考になればと願っています。

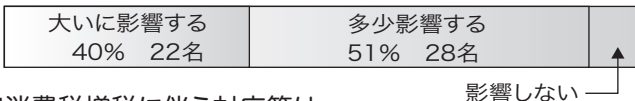
今回は55名の方にご協力を得て、集計を致しました。
・年金だけの生活者は53%、47%の方は何らかの別収入があり、金額記入者の平均は11万円でした。
・消費税増税に伴う対応策はやはり、生活費を節約する方が62%を占めており、影響度は91%と大きいですね。
・どの節約法の項目も効果があり、是非参考にして下さい。

■生活費の収入源は

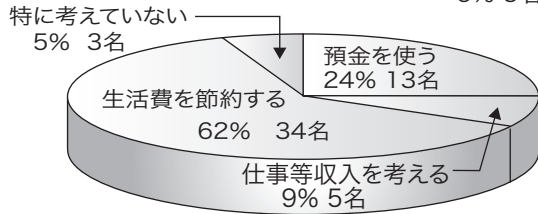


※年金外収入、回答者11名平均11万円でした

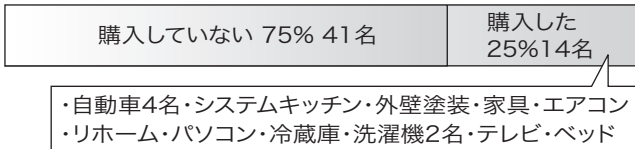
■消費税増税は生活に影響しますか



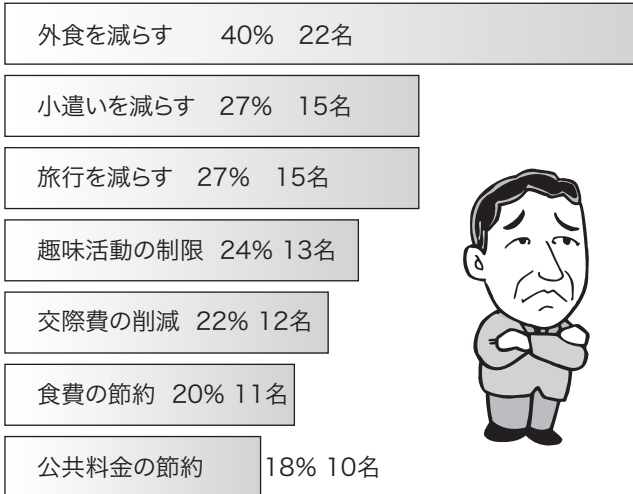
■消費税増税に伴う対応策は



■消費税の増税前に商品を購入しましたか

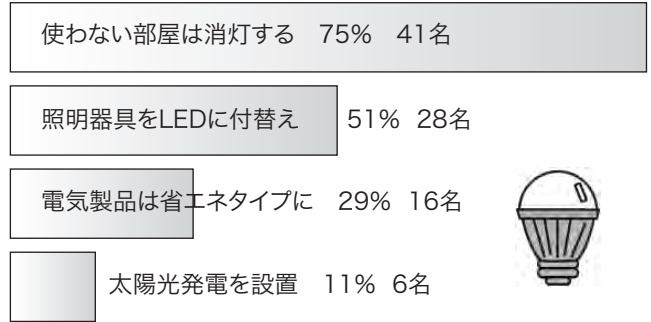


■日常生活での節約は(複数回答)

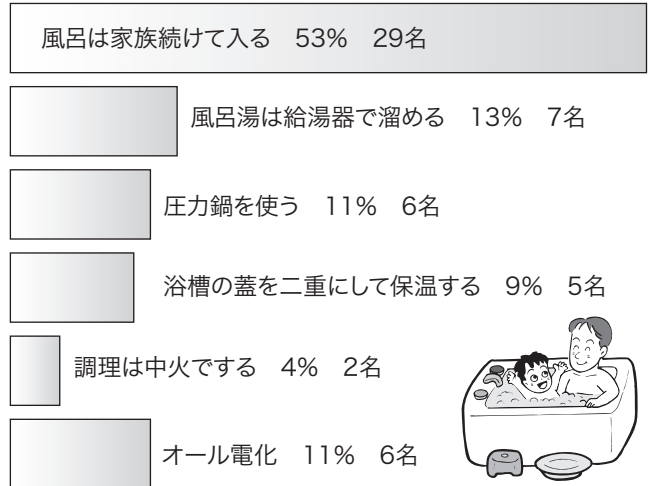


■公共料金の節約(複数回答)

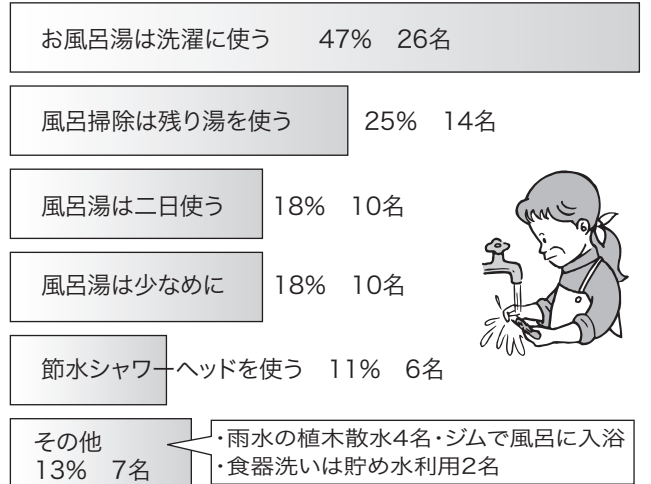
○電気料金の節約



○ガス代の節約(複数回答)



○水道代の節約(複数回答)



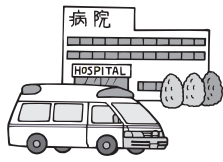
● その他の節約法

- ・こまめな消灯、節水、食事/外食の節約等、意識した取り組み。
- ・宅食を利用すると外食が減るしカロリー管理もできる(隔週利用)。
- ・不要不急の支出を控え、健康管理で医療費の増加を防ぐ。
- ・車2台を1台に。
- ・本代に毎月5~6万円使っているが今後厳選購入する。
- ・新たに買うより、在庫の活用。
- ・必要なものを必要最小限しか買わない。
- ・給湯器の最初の6リッターは菜園の水やりに。
- ・シャワー多用 夏は水シャワー。
- ・生活意識を変えてすべて節約。

徒然なるままに

欲ばり爺さんの考えごと (その1)

P. J. H



去年の6月3日、わたしは生まれて初めて救急車に乗せられて、大阪府立病院にかつぎ込まれた。急性の肺炎から心不全に陥り、後で聞くと、あわや！と思われたそうだが、2昼夜にわたる強烈な酸素吸入と点滴治療のおかげで生命はとりとめることができた。

その後、4週間の入院治療で、やっと退院して、8ヶ月余りを経た今、何としても早く以前のように元気に考動できるようになりたいものと、養生に専念しているところだ。

8ヶ月前のあの日、もう半日か1日、手遅れになっていたら、今こうして、想い思うがままに好きなことを書いて居られなかったかも知れないのだなあと、さまざまな思いが湧いてくる。

若いころ、ある先生に教えられたことがある。
 “私たちにとって「絶対確かなことは、必ず死ぬ」ということ。
 そして「一番不確実なことは、その死が訪れる時はいつか？」
 ということです。”

確かに人の一生、生きる時間には限りがある。その限られた時間の中で、今年85歳になる私でも、まだ

「やりたいこと」「やっておきたいこと」が沢山ある。強欲に100歳まで生きられるとしても、あと15年しかない。時間にすると、

$365 \times 15 \times 24h = 131,400H$ だ。そして、考動できる時間は、仮に毎日8H睡眠をとるとすれば、さらに $\times (2/3)$ で87,600Hしか残されていないと云うことになる。

しかしこれも、あくまで100歳まで生きられるという仮定の計算で、しかも時間はお金のように貯金できないのだ。「ちょっと、蓄えておいて後で使おう」というわけにはいかないから始末が悪い。

こんなことを思い考えだすと、気が変になりそうだが、これまでの85年もの長い長い間に、なんと測り知れない大きな時間を無駄使いをしてきたことかと悔やまずにはおられない。それなのに、また一方で、一瞬も停まることのない、不確実な限られた残りの時間の中で、「やりたいこと」「やっておきたいこと」をぜひ実行しようと思うのは強欲だし、また却って窮屈な味のない余生になってしまうのではなからうか、とも考えるのである。



社友会新入会員

同好会へのご入会をどうぞ!

2013年12月1日～2014年2月28日

所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名
	6216	桜井利明		6222	中尾泰敏	東北	6228	土方国夫	栃木	6234	山下栄三
東京	6217	相良信次		6223	川嶋信弘	中部	6229	久保博	東京	6235	市原道康
東京	6218	植木恒裕		6224	岩田耕治		6230	黒田義治	中部	6236	大田進
	6219	前田静男		6225	永松秀夫		6231	高木美作恵	中部	6237	坂口弘
	6220	鬼頭淳悟	栃木	6226	久保裕一	東北	6232	日景敬博	広島	6238	原田告男
	6221	山口明	中部	6227	荒邦博	栃木	6233	黒川明雄	(所属の空白は本部会員)		

ご冥福をお祈りします

2013年12月1日～2014年2月28日

所属	会員番号	お名前	享年	ご逝去日
	804	山中昇	77	平成25年8月30日
	42	宇治幸朝	96	平成25年12月9日
	5399	鈴木修	62	平成26年1月6日
	3327	鷺塚諫	75	平成26年1月14日
	732	奥田幸央	78	平成26年1月15日
	3593	横尾勝浩	67	平成26年1月19日
東京	3448	横山純門	67	平成26年1月22日

※記載漏れ

山中昇さん(No.804) ご逝去日 2013年8月30日 享年 77歳

編集室から

- ◆ 社友会(本部)のガラス窓から北方向の眺望の中に3月7日全面オープンした日本一の高層ビル「あべのハルカス」が見える。300米のノッポビルで、百貨店・高級ホテル・美術館・オフィスと多彩。
- ◆ 年間4,800万人の来館予想である(平均1日13万人)。設備すべてが最新技術を取り入れたハイテクタワーと云う。地下鉄・天王寺駅と直結している。
- ♥ 大型の液晶表示はシャープ製が勢揃い!!。百聞は一見如かず。ぶらり見学をおすすめする。♣end (IWA)

◎あなたの身近なニュースを送ってください。

◎送り先……シャープ(株) CSG 気付

シャープ社友会 会報編集室 ☎06-6625-3171(直通)

私の今日の頃

定年後の生活を
スイングしてます

浅井 泰雄 さん



(家族揃っての演奏会)

■定年後は絵画三昧・サックス三昧・卓球でリフレッシュ

メインは絵画制作です。二科展に出品しているので大作を年4枚描きます。1作品当たり3カ月、1年がかりです。合間には、個展用の小品制作を。レッスンや用事のない日は、キャンバスにむかっています。定年後はじめたサックスは、水曜日のレッスンの為に毎日最低1時間は練習。又月曜日は卓球教室で汗を流しています。

住まいが祇園を学区内に含む京都の古い町の為、町内会、恵比寿神社の神事係等地元活動もあり、会社時代と変わらず大忙しの毎日です。

■絵画制作は、「心のオアシス」

油彩をはじめたのは会社に入ってから。毎日往復約4時間の通勤だった事もあり、休日は疲れもあって、ボーと過ごしている亭主をみて、妻が当時はじめたばかりのカルチャーセンターの絵画教室に並んで申し込んでくれました。以来30数年油彩制作を続けています。

会社時代特に後半の10数年は、お客様相談部門に籍を置いていた事から、精神的、体力的にきつい時期でしたが、ひとたび絵画制作をはじめると画家モードに。会社と100%違う世界にのめり込めました。家族のささえもありましたが、絵画制作が、心のオアシスになって体や精神を病むことなく無事定年を迎える事が出来たのだと思いますし、定年後の今も自分をささえてくれています。



■絵画テーマは「奏でる人」

ミュージシャンを25年にわたって描いています。1989年に二科展に「レッスン」を出品し、初入選しました。妻が、娘にピアノを教えている姿を描いた作品です。翌年が弦楽四重奏をテーマにした「カルテット」その翌年が「合唱」・・・自分も音楽を聴くのも大好きな事もあり、「奏でる人」をテーマに描き続けています。ライブハウスのJAZZ MANやコンサート会場の演奏家、街角のストリートミュージシャン等、現場に出かけてスケッチを描いて、それを大きな絵にしています。スケッチを通じて様々な音楽家と親しくお話ができたたり本当によいテーマを生涯のテーマにできたと思います。

■定年と同時にサックス教室に

仲間と合わせれば喜びも数倍、楽しくSWINGしています。現在、67歳。いわゆる団塊世代。子供時代は、食べるのが、やっとな。ピアノ等楽器を習えるのは、深窓の令嬢くらい。ずうっと楽器演奏にはあこがれていました。

定年の翌月に始めたサックスですが、楽譜はまったく読めず、リズム感ゼロ。若い人と違い、速い指使いになるともつれてばかり。同時にはじめた若い仲間から周回遅れで走っている状況です。でもめげずに続けていると、習う前に吹きたかった曲が知らぬ間に吹けるようになっていて、「継続は力なり」という言葉を実感しています。



また、仲間との合奏は、更に楽しいですね。年何回か発表会で合奏をしますが、違ったパートで吹く音が重なってきれいに響いた時の快感は最高です。それにチームでやるスポーツと同じく心を合わせて合奏すると年齢、性別、職業を超えた一体感ができ、練習の後、発表会の後、忘年会としょっちゅう集まっては先生も交えて、音楽や楽器談義等わいわい楽しんでいます。その仲間の結婚式の披露宴に招待されて皆で演奏したり、妻、娘、息子の嫁に伴奏での演奏、孫も加わって家族全員で合奏できたのもサックスのおかげです。

ちなみに最近発表会で吹いた曲は、ソロでは上田正樹の「悲しい色やね」。合奏では「シングシング」、「A列車で行こう」。家族とは「ムーミンのうた」です。

■「卓球」は、高校時代からのあこがれ

定年の秋から卓球教室に毎週月曜日に通っています。高校時代はやりたくても勉強に追われてできませんでしたが、健康のためもありましたが、やるなら基礎からと思い小中学生から成人まで基礎から実戦まで教えている教室で習っています。70代のおやじから30代の子育てママさんまで、先生から次々だされる白球を必死に追いかけ、年を感じつつもよい汗を流しています。



以上忙しくも楽しい日々をおくってますが、38年間の会社勤めがあつての今の暮らしがあるのだなと思っています。